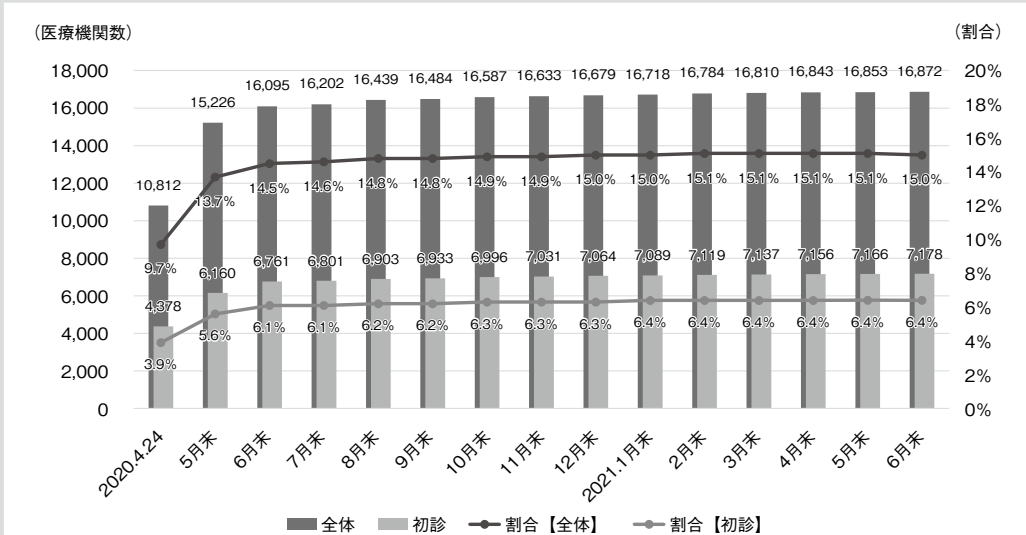




電話やオンラインによる診療に対応する 医療機関の数



コロナ禍はさまざまな分野のデジタル化を加速させている。医療分野でも、感染拡大への懸念から、厚生労働省は2020年4月に、電話やオンラインによる診療に関して時限的・特例的な要件緩和を行い、現在もその措置は継続されている。しかし、最新の2021年6月現在の統計によると、オンライン診療に対応している医療機関は全体の15%である。要件が緩和された直後に登録件数は大きく伸びたが、その後は大きな変動はない。また初診から対応できるとした医療機関は6.4%にとどまり、実施件数の多くは電話対応が占める。一度も対面せずに患者を診察することへの不安、診療報酬が対面よりも低い等の課題が指摘されている。

厚生労働省「第17回オンライン診療の適切な実施に関する指針の見直しに関する検討会 資料」(2021)より転載